

研究課題名	乳腺領域における人工知能を用いた画像診断支援システムの研究																		
研究責任者名	広島大学病院 乳腺外科	診療講師	舛本 法生																
研究期間	2021年4月1日(倫理委員会承認後)～ 2022年 12月31日																		
対象者	<p>2014年1月1日から2021年2月28日の間に、広島大学病院乳腺外科および東京慈恵医科大学付属病院画像診断部で、乳腺に関する通常診療で乳房超音波検査、マンモグラフィ検査、乳房MRI検査、全身PET検査、乳房専用PET検査のすべてあるいはいずれかを受けられた患者さん</p>																		
意義・目的	<p>近年、人工知能（Artificial Intelligence, AI）の臨床応用が試みられています。乳腺領域においても、AIを応用することで乳がんを発見できる可能性が示されています。今回の研究では、『通常診療で用いられている乳房超音波などの検査で得られた画像情報を、AIを利用することで、乳癌の早期発見や最適な治療効果予測のできる画像診断支援システムを構築すること』を目的としてこの研究を計画しました。</p>																		
方法	<p>本研究は、診療録（カルテ）情報と画像検査のデータを用いて行います。カルテから使用する内容は年齢、身長、体重、乳腺濃度、乳腺腫瘍の位置と大きさ、乳腺腫瘍の病理組織像、乳腺画像、特に乳腺超音波検査上の大きさや形状などの所見および病理学的な大きさや形状などの所見です。（個人が特定出来る情報は転記しません）</p>																		
共同研究機関	<table border="0"> <tr> <td>立命館大学</td> <td>理工学部数理学科</td> <td>代表</td> <td>青井 久</td> </tr> <tr> <td>東京都立大学</td> <td>人間健康科学研究科 放射線科学域</td> <td>代表</td> <td>白川 崇子</td> </tr> <tr> <td>東京慈恵会医科大学</td> <td>再生医学研究部</td> <td>代表</td> <td>岡野 ジェイムス 洋尚</td> </tr> <tr> <td>東京慈恵会医科大学</td> <td>放射線医学講座</td> <td>代表</td> <td>渡邊 貴史</td> </tr> </table> <p>本学および東京慈恵会医科大学にて、個人が特定できる情報を削除し匿名化した上述の診療録情報と画像検査のデータを、各機関から立命館大学理工学部数理学科に提供し、青井代表がAIを利用し分析を行います。AIから得たデータを共同施設とともに、臨床応用できるAIモデルとなり得るかを検証します。AIの精度の向上のため本学および東京慈恵医科大学で登録した診療録情報、画像検査データの情報は匿名化した情報を共有し、今後の診療への応用化を図ります。</p>			立命館大学	理工学部数理学科	代表	青井 久	東京都立大学	人間健康科学研究科 放射線科学域	代表	白川 崇子	東京慈恵会医科大学	再生医学研究部	代表	岡野 ジェイムス 洋尚	東京慈恵会医科大学	放射線医学講座	代表	渡邊 貴史
立命館大学	理工学部数理学科	代表	青井 久																
東京都立大学	人間健康科学研究科 放射線科学域	代表	白川 崇子																
東京慈恵会医科大学	再生医学研究部	代表	岡野 ジェイムス 洋尚																
東京慈恵会医科大学	放射線医学講座	代表	渡邊 貴史																
試料・情報の管理責任者	広島大学病院 乳腺外科	職名	診療准教授 氏名 角舎学行																
個人情報の保護について	<p>調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。</p>																		
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 総合研究棟 5階																		

Tel : 082-257-5869

広島大学病院 診療科 乳腺外科 職名 診療講師 舛本法生

研究機関：広島大学